



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月29日
東

上場会社名 カシオ計算機株式会社 上場取引所
コード番号 6952 URL <https://www.casio.com/jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 CEO (氏名) 高野 晋
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 田村 誠治 TEL 03-5334-4111
経営統轄部長 兼 IR担当
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	208,005	6.2	18,157	61.7	20,281	80.7	15,415	261.6
2025年3月期第3四半期	195,773	△2.7	11,229	△5.0	11,223	△20.8	4,263	△57.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 22,847百万円(388.2%) 2025年3月期第3四半期 4,680百万円(△71.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	67.59	—
2025年3月期第3四半期	18.59	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	344,698	231,572	67.2
2025年3月期	331,644	218,927	66.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 231,533百万円 2025年3月期 218,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2026年3月期	—	22.50	—		
2026年3月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2026年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	274,000	4.7	22,000	54.5	24,000	69.8	17,000	110.8	74.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	237,720,914株	2025年3月期	237,720,914株
2026年3月期3Q	9,618,895株	2025年3月期	9,674,537株
2026年3月期3Q	228,080,116株	2025年3月期3Q	229,261,129株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、2025年8月1日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国は個人消費が堅調で底堅く推移する一方、中国では内需の回復鈍化が継続し経済の先行きが懸念されるなど、各国の金融政策の動向や政治情勢、地政学リスクの高まりに注視が必要な状況が続いています。

この環境下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、時計が1,389億円、コンシューマが620億円、その他が69億円で、前年同期比6.2%増の2,080億円となりました。

時計は、「CASIO WATCH」が、若者のレトロ、ヴィンテージトレンドを受け、グローバルで引き続き好調に推移したほか、「G-SHOCK」は、人気の高い定番のアイコンモデルや、視認性に優れたMIP液晶採用の『GMW-BZ5000』、装着性のよいミニマルデザインの『GST-B1000』などの新製品が年末商戦をとらえ、増収となりました。

EdTechは、一部地域で関数電卓の値上げ前の駆け込み需要があり、増収となりました。サウンドは、市況の厳しさが続き、減収となりました。

営業利益は、時計が211億円、コンシューマが27億円、その他が△11億円、調整額が△45億円で、前年同期比61.7%増の181億円となりました。

また、経常利益は202億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は154億円、1株当たり四半期純利益(EPS)は67円59銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、有価証券の増加などにより、前連結会計年度末比130億円増加の3,446億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比126億円増加の2,315億円となりました。また、自己資本比率は67.2%となりました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靱な財務体質の構築に取り組みます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、時計で「CASIO WATCH」がグローバルで好調な上、「G-SHOCK」も新製品を中心に年末商戦で伸長するなど、好調に推移しました。そのため、当第3四半期連結累計期間の業績及び現時点で入手可能な情報を踏まえ、2026年3月期の連結業績予想を、前回予想(2025年8月1日公表)に対し、以下の通り修正いたします。

(連結業績予想)

売上高	2,740億円(前期比	+	4.7%)
営業利益	220億円(前期比	+	54.5%)
経常利益	240億円(前期比	+	69.8%)
親会社株主に帰属する当期純利益	170億円(前期比	+	110.8%)

(注) 業績見通しについて

①為替水準は1US\$=145円、1ユーロ=170円を想定しております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,174	70,163
受取手形及び売掛金	27,269	30,056
電子記録債権	831	750
有価証券	68,953	77,968
製品	44,511	42,746
仕掛品	4,590	5,229
原材料及び貯蔵品	9,934	10,226
その他	7,960	8,109
貸倒引当金	△339	△369
流動資産合計	235,883	244,878
固定資産		
有形固定資産		
土地	30,493	27,920
その他（純額）	23,789	31,630
有形固定資産合計	54,282	59,550
無形固定資産	10,265	8,595
投資その他の資産		
投資有価証券	4,866	5,716
退職給付に係る資産	19,801	19,768
その他	6,573	6,222
貸倒引当金	△26	△31
投資その他の資産合計	31,214	31,675
固定資産合計	95,761	99,820
資産合計	331,644	344,698

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,711	16,819
短期借入金	301	300
1年内返済予定の長期借入金	—	8,000
未払法人税等	2,234	5,183
製品保証引当金	670	660
事業整理損失引当金	24	—
事業構造改善引当金	887	728
その他	40,576	37,215
流動負債合計	61,403	68,905
固定負債		
社債	48	48
長期借入金	42,000	34,000
事業整理損失引当金	390	388
事業構造改善引当金	1,216	926
退職給付に係る負債	927	1,103
その他	6,733	7,756
固定負債合計	51,314	44,221
負債合計	112,717	113,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	34,928	34,915
利益剰余金	125,723	130,874
自己株式	△12,684	△12,610
株主資本合計	196,559	201,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,866	2,636
為替換算調整勘定	15,501	22,443
退職給付に係る調整累計額	4,950	4,683
その他の包括利益累計額合計	22,317	29,762
非支配株主持分	51	39
純資産合計	218,927	231,572
負債純資産合計	331,644	344,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	195,773	208,005
売上原価	109,424	116,744
売上総利益	86,349	91,261
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	27,200	25,663
その他	47,920	47,441
販売費及び一般管理費合計	75,120	73,104
営業利益	11,229	18,157
営業外収益		
受取利息	1,322	1,333
受取配当金	126	81
為替差益	—	1,159
その他	135	171
営業外収益合計	1,583	2,744
営業外費用		
支払利息	349	425
為替差損	1,009	—
その他	231	195
営業外費用合計	1,589	620
経常利益	11,223	20,281
特別利益		
固定資産売却益	2,890	2,198
関係会社株式売却益	—	1,567
投資有価証券売却益	1,510	—
特別利益合計	4,400	3,765
特別損失		
固定資産除売却損	62	43
減損損失	—	1,345
投資有価証券評価損	—	332
特別退職金	7,619	—
事業構造改善費用	1,881	—
システム障害対応費用	282	—
特別損失合計	9,844	1,720
税金等調整前四半期純利益	5,779	22,326
法人税等	1,533	6,924
四半期純利益	4,246	15,402
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	△13
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,263	15,415

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	4,246	15,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,726	770
為替換算調整勘定	2,419	6,942
退職給付に係る調整額	△259	△267
その他の包括利益合計	434	7,445
四半期包括利益	4,680	22,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,697	22,860
非支配株主に係る四半期包括利益	△17	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	124,984	61,066	9,723	195,773	—	195,773
(2) セグメント間の内部 売上高	—	—	3,972	3,972	△3,972	—
計	124,984	61,066	13,695	199,745	△3,972	195,773
セグメント利益又は損失(△)	15,984	1,838	△2,077	15,745	△4,516	11,229

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△4,516百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,516百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	138,994	62,055	6,956	208,005	—	208,005
(2) セグメント間の内部 売上高	—	—	3,555	3,555	△3,555	—
計	138,994	62,055	10,511	211,560	△3,555	208,005
セグメント利益又は損失(△)	21,121	2,756	△1,121	22,756	△4,599	18,157

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△4,599百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,599百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、セグメント情報における報告セグメントについては、「時計」「コンシューマ」「システム」「その他」の4区分としておりましたが、第1四半期連結会計期間より「システム」を「その他」に含め、「時計」「コンシューマ」「その他」の3区分に変更することといたしました。

この変更は、「システム」のHR事業(ヒューマンリソース事業)及びSMB事業(中小企業向け販売管理・経営支援システムの提供事業)について、HR事業を運営するカシオヒューマンシステムズ株式会社(以下「CHS」)に当社が運営するSMB事業を吸収分割の方法で承継させた上で、株式会社CSホールディングスにCHSの株式の全てを譲渡したことに伴うものであります。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	7,865百万円	7,460百万円
のれんの償却額	86百万円	129百万円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2026年1月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得及び消却を行う理由

当社キャピタルアロケーション方針に基づき、資本効率の向上及び株主還元の拡充を目的として、自己株式の取得及び消却を行うものです。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数：3,800千株（上限）
- (3) 株式の取得価額の総額：5,000百万円（上限）
- (4) 取得期間：2026年1月30日から2026年3月24日
- (5) 取得方法：東京証券取引所の立会市場における買付け

3. 消却に係る事項の内容

- (1) 消却する株式の種類：当社普通株式
- (2) 消却する株式の数：上記2により取得した自己株式の全株式数
- (3) 消却予定日：2026年4月30日